



# 広報南二番町交番 8月号



発行：南二番町交番

☎ 622-4406



## 東北ハイウェイ・セーフティ作戦

8月1日(火)～31日(木)

高速道路での重大事故を防ぐため、交通安全活動や交通取締りを強化します。

【実施重点】

- (1) 高速道路の安全利用の推進
- (2) 二輪車の交通事故防止
- (3) 全席シートベルト着用の徹底
- (4) 飲酒運転・あおり運転の根絶



## 高速道路安全運転 5 則

- ① 安全速度を守る
- ② 十分な車間距離をとる
- ③ 割り込みをしない
- ④ わき見運転をしない
- ⑤ 路肩走行をしない

## 高速道路緊急時 3 原則

- ① 路上に立たない
- ② 車内に残らない
- ③ 安全な場所に避難する



## 夏の交通事故防止 4つのポイント

- ① 遠出する時は、余裕を持った日程で
- ② こまめな休憩 疲れや眠気を感じたら無理せず休憩
- ③ スピードに注意！ スピード出し過ぎは、事故の元
- ④ 目の前だけでなく、周囲の安全確認を  
壁の先から子供が出てくるかも？  
前後左右、目配り運転をお願いします



## 第1回「警察書道」コンクール 出品作品募集！

県民総ぐるみで安全安心なまちづくりを進める意識を啓発することを目的とした書道コンクールを開催します。

優秀作品は表彰し（副賞付き）、県内の公共スペースに展示します。

安全安心な山形県をつくるため、県民の皆さんからの出品をお待ちしています！

課題や詳しい出品方法については、県警HPから御確認ください。



## 第1回「警察書道」コンクール

～「とめ」「はね」「はらい」で安全安心なまちづくり～



応募締切：令和5年9月19日(火)

出品締切は9月19日(火)です。

## 2023年採用試験案内 その思いを 山形の最前線へ



試験区分	受験申込受付期間
警察官B (高卒程度)	7月14日(金) ～8月28日(月)
行政職 (高卒程度)	8月4日(金) ～9月1日(金)



詳しい情報は、県警HPから御確認ください。

## 水難事故を防ごう！

- 子どもの遊泳には保護者が同行し、監視を怠らない あぶない！
- 幼児が水辺で遊んでいる時は絶対に目を離さない
- フェンスや蓋のない用水路や貯水池等、危険な場所を把握し、危険が多い遊泳禁止場所では絶対に泳がせない
- 体調不良・飲酒時に泳がない



◎ 明るいやまがた夏の安全県民運動 8月20日(日)まで

～この夏も安全安心に過ごしましょう～



### 1 開催目的

犯罪や交通事故等の被害に遭わないためには、「自分の身は自分で守る」を心掛けることが大切です。書道（作品の出品・展示）を通じて、県民総ぐるみで安全安心なまちづくりを進めるための意識を啓発することを目的に開催するものです。

### 2 「警察書道」とは？

犯罪や交通事故等の被害に遭わないためのキーワードを課題とした書道をいいます（山形県警察独自の定義です。）。

### 3 主催

山形県警察、山形県金融機関防犯対策協議会、山形県書道連盟

### 4 出品締切

令和5年9月19日（火） ※当日必着

### 5 課題、表彰 ※詳しくは実施要項を御覧ください

区分		課題	表彰
個人の部	小学生	「かぎ」(1~2年)「でんわ」(3~4年)「ひまわり」(5~6年)	特別賞約50作品 優秀賞100作品
	中学生	「断る勇氣」「早め点灯」「指名手配」	
	高校生 ・一般	「闇バイト」「早期避難」「タンス預金」 「故郷を守る」「被害者支援」「歩行者優先」	
団体の部		交通安全又は特殊詐欺の被害防止をテーマとした書道パフォーマンス	特別賞2作品

### 6 実施要項の入手方法

山形県警察ホームページからダウンロードできます。県警ホームページQRコード→

### 7 問い合わせ先

山形県警察本部「警察書道」コンクール事務局 Tel023-626-0110



# 夏の水難・山岳遭難の防止

家族や自分の命を守るため、次のことを必ず守りましょう。



## 海・川での事故防止



- ◆ 子どもの遊泳には保護者が同行し、監視を怠らないようにしましょう。
- ◆ 危険が多い遊泳禁止場所では、絶対に泳がせないようにしましょう。
- ◆ 病気、睡眠不足などの体調不良時や飲酒しての遊泳は絶対にやめよう。
- ◆ 安全のため、遊泳前の準備運動は、しっかり行おう。
- ◆ 海での離岸流、急な川の増水には十分気を付けよう。
- ◆ フェンスや蓋のない用水路、貯水池等危険な場所を把握し、みんなで注意しよう。
- ◆ 幼児が水辺で遊んでいるときは、絶対に目を離さないようにしましょう。
- ◆ 熱中症にならないよう体調に注意し、飲料水や帽子など十分な準備をしよう。



## 登山での遭難防止



- 登山届を提出して、家族にも知らせましょう。
- 体力、技術にあった無理のない登山を心掛け、こまめに水分、塩分などを補給しましょう。
- 天候の急変や日没等に備えて、ツェルト、防寒着、レインウェア、予備の食料・飲料、ライト、携帯電話、予備電池、地図、コンパスなどを持ちましょう。
- 携帯電話のGPSは、入山前にオンにしましょう。
- 道に迷ったら来た道に戻り、見晴らしの良いところで助けを呼びましょう。
- クマとの遭遇回避のため、ラジオやクマ鈴などを持ちましょう。
- **体調の悪いときや発熱などの症状があるときは入山を控えましょう。**



# 夏

# はぼんやり運転に注意!

ぼんやり運転：集中力や注意力が低下した状態で運転すること

**ぼんやり運転による重大事故が多発**

**9時、13時、15時**

**郊外の道路**

## 夏の交通事故防止のポイント

- ① 遠出する時は、**余裕を持った日程**
- ② **こまめな休憩**  
夏は、暑さで疲れが溜まりやすい季節  
疲れや眠気を感じたら無理せず休憩
- ③ スピードに注意!  
**スピード出し過ぎは、事故の元**
- ④ 目の前だけでなく、周囲の安全確認を  
「**前後左右、目配り運転!**」で安全運転
- ⑤ 一般道でも  
**後部座席のシートベルトの着用**を!  
道路交通法で義務付けられています